

「税についての作文」

「税の標語」

全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁が主催した中学生の「税の標語」、「税についての作文」。本町から作品を応募した神崎中学校の石橋優香さんが標語で千葉県間税会連合会長賞を、作文で釜津田理人さんが神崎町長賞、椿大和さんが香取地区教育委員会連絡協議会長賞をそれぞれ受賞しました。

石橋優香さん、釜津田理人さんの作品を紹介します。

【標語】千葉県間税会連合会長賞

つないでくみんなの税で明日へと

神崎中二年 石橋 優香



釜津田 理人 くん



石橋 優香 さん

【作文】神崎町長賞

税金がないと…

神崎町立神崎中学校三年 釜津田 理人

私は日本とフィリピンのハーフである。夏休みや冬休みなどの長い休みのときは、フィリピンに行くことがある。その時に毎回思うことは、「日本は本当に恵まれている」という事だ。日本ではあたりまえのように水道の水を飲んだり、顔を洗ったりしている。

しかし、フィリピンでは水道の水を飲むことはできない。なぜなら、フィリピンの水道水は水質が悪く、飲んでしまうとお腹をこわしてしまうからだ。自分も幼い頃に水道の水質が悪い事を知らずに飲んでしまった事があった。その後、激しい腹痛におそわれ、泣いた経験がある。その時にフィリピンの水道の水の水質の悪さと、日本の水道水とフィリピンの水道水の違いを知った。

あたりまえのように喉が乾いたら水道水の水を飲んだり、朝起きたら顔を洗ったりしている。これは「税金」のおかげであること知った。その後、水道の水は飲まずに、スーパーなどで売られている水を買って飲むようにしている。スーパーに向かうときにも、日本とフィリピンの違いがわかる。日本の道路はでこぼこ道が少なく、車がスムーズに走れるようになっていて。しかし、フィ

リピンではでこぼこ道が日本より多く、車が走るとすぐ揺れるのだ。車の中で飲み物を飲んだらこぼしてしまうこともある。日本の道路はでこぼこ道が少ないので、車の中で飲み物を飲もうとしても、こぼれることはない。

このように、でこぼこ道がなく、きちんと整備されている道路は税金のおかげだということを知った。

税金は他にも、公共施設や消防、警察、学校で使う机や椅子、教科書などにも使われている。また、災害などがあつた時に助けに来ってくれる自衛隊にも税金が使われている。

私は今まで税金がなぜあるのかを知らなかったが、色々な経験をして、税金の大切さを知ることができた。

税金がなくなってしまうと、フィリピンのように、水道水が飲めなくなったり、道路の整備が悪くなったりしてしまうと思う。

このように、自分たちがあたりまえだと思っていることは税金のおかげであつて、自分たちのくらしには欠かせない大事なものだということを実感することができた。